

## 出石高校と陶芸 -PTCA 陶芸教室を開催しました！-



毎年7月下旬になると、出石城跡を流れる谷山川に幾筋かのロープが張り渡され、たくさん

の出石焼の風鈴が吊り下げられます。



磁器特有の「ちりりーん」という高い音色が、訪れる観光客に涼を感じさせます。

さて、本校には**県立学校唯一の陶芸棟**が設けられています。地域の伝統工芸である出石焼や焼き物の技術を学び、継承することを目的として1987（昭和62）年に開設されました。また、本校は毎年継続して県の「**郷土伝統文化継承推進事業**」の指定を受けています。これは、伝統ある郷土の文化を後世に伝えていくため、県立学校数校の部活動の取組を対象としています。



美術工芸部の活動の成果として、**3年生の綿谷美咲さんの作品「開花の瞬間」**がこの夏東京で開催される「**第46回全国高等学校総合文化祭**」に**県代表**として出展されます。美術工芸部の「**全総文**」への出展は、**令和2年度に次ぐ快挙**です。

今年度で28回目を迎えた**PTCA 陶芸教室**には生徒・保護者・地域在住の方・教職員の計12名が参加しました。約30年にわたって授業や部活動でお世話になっている**地元の陶芸家・国村広志先生のご指導と部員のサポート**のもと2時間余りの時を忘れるほど集中してそれぞれ思い思いの形にしていきました。

